

2014/03/04

「第三回岐阜構造生物学・医学・論理的創薬研究会シンポジウム」のご案内

岐阜大学・生命科学総合研究支援センター・鎌足雄司

第三回岐阜構造生物学・医学・論理的創薬研究会シンポジウムを3月18日火曜日に岐阜大学医学部で開催予定です。皆様のご参加お待ちしております。

第三回岐阜構造生物学・医学・論理的創薬研究会シンポジウム

日時：2014年3月18日(火) 14:00-17:30

場所：岐阜大学 医学部 1F小会議室

主催：岐阜構造生物学・医学・論理的創薬研究会

<http://www1.gifu-u.ac.jp/~kamatarignmr/>

講演会 (14:00-17:30)

- ・ 鎌足雄司 (岐阜大学・生命科学総合研究支援センター) - 構造生物学・医学・論理的創薬拠点の必要性
- ・ 満倉浩一 (岐阜大学・工学部) - 新規イミン還元酵素の探索と効率的な光学活性アミンの酵素合成
- ・ 藤澤哲郎 (岐阜大学・工学部) - 微生物由来ニトリラーゼの温度による構造変化の放射光X線小角散乱と¹H NMRによる追跡
- ・ 川上勝 (北陸先端科学技術大学院大学) - 3Dプリンタによる構造生物学・医学の新展開の可能性
- ・ 木村豪 (岐阜大学・医学系研究科) - 自己炎症性疾患治療薬開発へ向けたIL-18・受容体の高次会合体構造解析
- ・ 一宮尚志 (岐阜大学・医学系研究科) - 繰り込みを活用した分子シミュレーションの高速化について
- ・ 北原亮 (立命館大学・薬学部薬学科) - 高圧力NMRによる蛋白質の準安定状態の構造解析～創薬研究への展開を目指して～
- ・ 今村彰宏 (岐阜大学・応用生物科学部) - 神経突起伸展活性を有するガングリオシドの化学合成
- ・ 山口圭一, 桑田一夫 (岐阜大学・連合創薬医療情報研究科) - X線自由電子レーザーによるアミロイド線維の一分子構造解析を目指して
- ・ 浜田大三 (三重大学・大学院生物資源学研究所) - 免疫グロブリン軽鎖可変ドメインの構造揺らぎと分子病態

懇親会 (18:30-)

連絡先：鎌足雄司(岐阜大学・生命科学総合研究支援センター)

Tel: 058-230-6151, E-mail: kamatarig@gifu-u.ac.jp

参加費：無料(懇親会は有料)、申込方法：事前登録不要